呼吸器外科

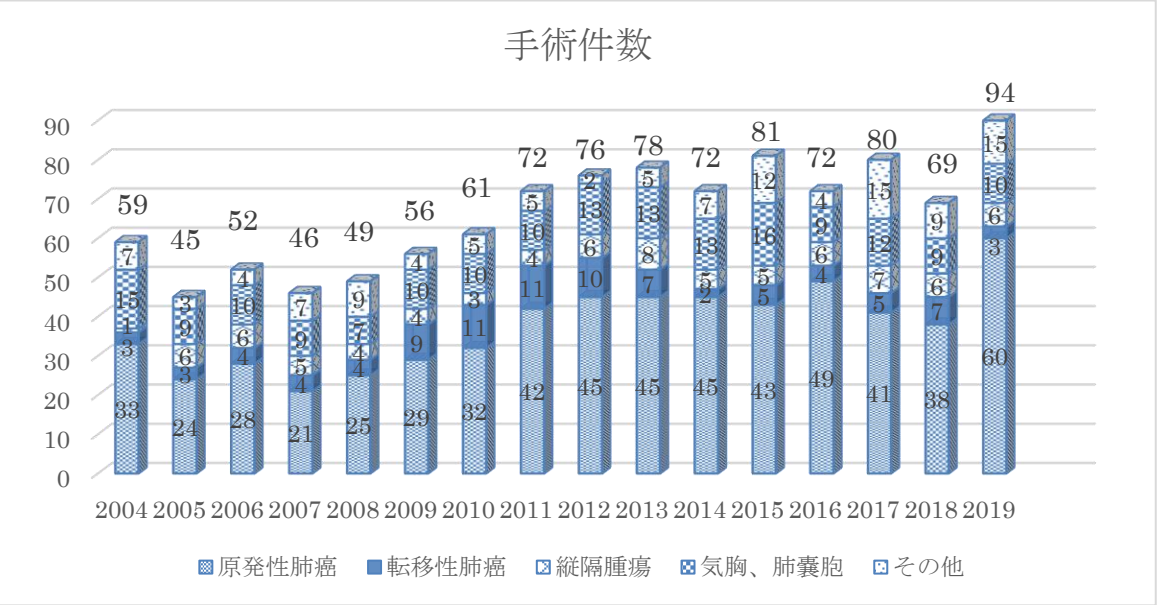
診療内容・専門分野

呼吸器外科では、令和２年から専門医２名による肺がん、自然気胸、縦隔腫瘍などの手術を行っております。年間の手術件数は下グラフのとおりで、年間 90 例以上の手術を行っており、その半数以上が肺がんとなっていますが、最近は漸増傾向です。

肺がんの手術は、ほとんどが胸腔鏡手術で低侵襲の小さな切開で行っています。

クリニカルパスを使って入院日数は10日間以内です。また、OKI-net を積極的に利用しておりますので、ご紹介いただいた患者さんの経過（電子カルテ情報）をインターネットにてご覧頂くことが可能です。

また、呼吸器内科と同じ病棟で「呼吸器病センター」として協働で肺がんの化学療法や分子標的治療、免疫治療等を行っております。呼吸器に関する症例がございましたら、何でもご相談下さい。



ご紹介いただくにあたって

肺がんはまだまだ治りにくい癌です。早期発見、早期治療に勝るものはないと思います。肺がんに限らず胸部に異常陰影がありましたら、どうぞご紹介下さい。毎月、第３火曜日は 18 時 30 分からかかりつけ医参加のオープンカンファをしておりますので、どうぞ見学にいらして下さい。